

予算決算委員会 厚生分科会 分科会長報告

厚生分科会に委嘱になりました部分について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

議案第1号、令和7年度横手市一般会計補正予算(第9号)について、主な質疑と答弁を申し上げますと、歳出3款、民生費では、「障害者支援施設、介護保険施設、保育施設等への物価高騰対策事業について、国の支援項目に基づいての実施となるが、いま物価高であらゆる事業者が大変な状況にある中で、現場の声を反映させた上での支援となっているのか」との質疑に対し、当局より、「これらは、市が独自に行う事業ではなく、県に協調して行うものである。現場からは感謝されており、これらの事業を実施することで大丈夫だと判断している」との答弁がありました。

このほか、「戸籍システムの改修」や「あったか灯油助成事業の手続き」についての質疑がありました。

本案について、討論はなく、起立採決の結果、起立全員により原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもちまして、報告を終わります。

よろしくご審議の程お願いいたします。

予算決算委員会 産業建設分科会 分科会長報告

産業建設分科会に委嘱になりました部分について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

議案第1号、令和7年度横手市一般会計補正予算(第9号)について、主な質疑と答弁を申し上げますと、歳出6款、農林水産業費では、「飼料高騰対策事業について、自ら牧草などを栽培している方もいるが、あくまでも購入した飼料が対象なのか」との質疑に対し、当局より、「このあたりで栽培されている牧草などの粗飼料のほとんどが水田でつくられており、その場合は水田活用の直接支払交付金が交付されている。二重補助を避けるために栽培した粗飼料については対象外としている」との答弁がありました。

7款、商工費では、「プレミアム付商品券事業について、前はプレミアム率が40パーセントで今回は100パーセントとなっているが、どのような狙いがあるのか」との質疑に対し、当局より、「物価高騰の影響を受け、かなり購買力が下がっていることや、生活者の消費の下支えということで地域経済を元気にしようという意味で、今回は100パーセントという形で制度設計したものである」との答弁がありました。

また、「4月1日から申し込みを開始することだが、1カ月程度早めることができるのではないか」との質疑に対し、当局より、「これまで商品券を使用できる店舗として登録されていなかった事業所についても、幅広く登録してもらえるように周知期間を設けること、また、枚数を増やすことから印刷にも準備期間が必要であり、4月1日からとしている」との答弁がありました。

また、「工業団地整備事業について、下水道管敷設工事で使用する推進機の入替えを行うとのことだが、その経緯は」との質疑に対し、当局より、「用意していた推進機で施工を進めたが、途中で崩せない礫が出て止まってしまったという状況である。そのため、新たに推進力の強いものに交換し、工事を継続したいというものである」との答弁がありました。

このほか、「伝統産業支援事業の補助率の検討方法」についての質疑がありました。

本案について、討論はなく、起立採決の結果、起立全員により原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもちまして、報告を終わります。
よろしくご審議の程お願いいたします。

予算決算委員会 総務文教分科会 分科会長報告

総務文教分科会に委嘱になりました部分について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

議案第1号、令和7年度横手市一般会計補正予算(第9号)について、主な質疑と答弁を申し上げますと、歳入では、「財政調整基金に係る市の方針」についての質疑がありました。

歳出2款、総務費では、「原油高騰対策運送事業者等支援事業の対象はどの時点となるか。また、本事業は対象事業者からの申請方式か」との質疑に対し、当局より、「令和8年1月末時点の車両所有台数が対象となる。また、本事業は令和4年度にも実施しているが、今回も同様に申請方式とし、車検証による台数の確認を想定している」との答弁がありました。

本案について討論はなく、起立採決の結果、起立全員により、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上をもちまして、報告を終わります。

よろしくご審議の程お願いいたします。